

長岡市議会議員 [長岡令和クラブ]

松野けんいちろう

市議会レポート

長岡の未来を切りひらく!

Vol. 8

2021年9月 発行

市政に無関心でも無関係ではられない!!

はじめに

こんにちは! 長岡市議会議員の松野けんいちろうです。

新潟県内でも未だ新型コロナウイルス感染症拡大が続き、今後も感染力の強いインド由来のデルタ株による「第5波」が心配され、そして新たな変異株(ラムダ株など)についても注視する必要が出てきております。

長岡市においても新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率は少しずつ向上しておりますが、デルタ株は従来型の2倍の感染力を持つことから、あらためて感染症防止対策の基本であるマスクの着用・手洗い・うがいをしっかり実施する

必要性を感じております。

6月定例会一般質問でも理事者側に提案しながら「新型コロナウイルス感染症関連対応について」「投票率向上について」質しました。

引き続き、ウイルス禍においても皆さまの地域に貢献できるよう取り組んでまいりますので、ご一読を賜ればと存じます。

長岡市議会議員

松野憲一郎

令和3年6月定例会 一般質問

1. 新型コロナウイルス関連対応について

〈要旨〉

長岡市においても約8万6千人いる65歳以上の高齢者のうち約6万6千人がワクチンを接種する見込みでスタートしております。接種スケジュールも前倒しされており、さらにワクチン接種予約ではトラブルや予約電話の集中もあり、順調な滑り出しとは言えない本市のワクチン接種事業に対する考えを質しました。

質問

副反応についての正しい知識の発信と発生したときの相談窓口などを設けるべきと考えるが市の考えについて

回答

接種後に接種部位の痛みやだるさ、発熱などの副反応が発生するため不安に感じている方がいることを認識している。症状は3日以内に回復するため焦らずに身体を休めるということを理解してもらうことが重要であると考えている。そのため、市政だよりや市ホームページなどで周知に加え、接種会場においてチラシを配布した上で接種後の経過観察中にビデオを視聴していただき正しい知識の発信に努めている。副反応に関する一般的な相談については、市のコールセンター及び新型コロナワクチン接種事業室で対応しているほか、医学的知見が必要な副反応などの相談については、県が設置するコールセンターで対応しているところである。【答弁者：ワクチン接種事業担当部長】

質問

ワクチン接種率向上に向けた取組みについて

回答

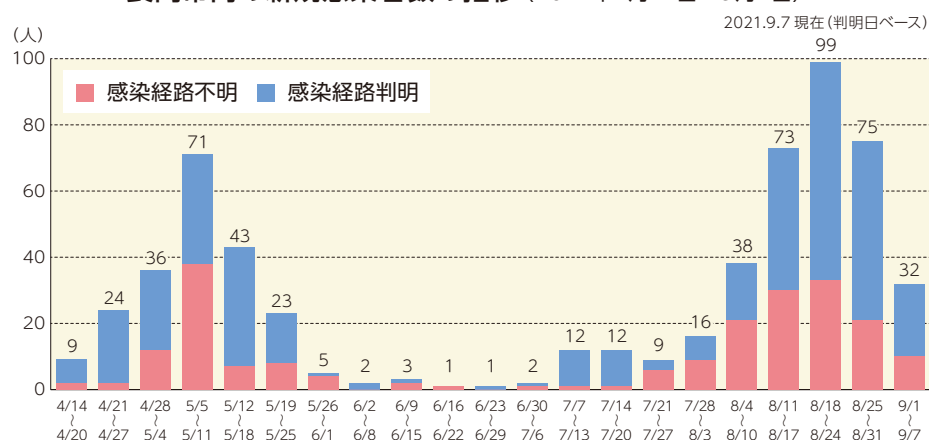
ワクチンの予防効果や副反応への対応などワクチン接種に必要な情報を正確に市から伝えることが重要であると認識している。市政だよりや市ホームページによくある質問をQ&A形式で掲載するなどあらゆる手段を活用し分かりやすい情報発信、周知に努める。64歳以下の接種についても、長岡市医師会をはじめ市内医療機関と連携し、十分な接種機会を確保することで、希望する全ての方が接種しやすい環境を構築していく。【答弁者：ワクチン接種事業担当部長】

質問：長岡市の予約受付方法の考え方と課題について

①受付順で予約する方法を選択した理由と課題について

回答：ワクチン接種は本人の同意が必要であり、市が強制するものではないため本市では接種日程を割りつけするのではなく、接種を希望する方からご自身の都合に合わせて予約していただく方法とした。課題としては、予約受付では電話やインターネットにアクセスが集中し、予約を取りづらい状況が発生した。そのため、今後の予約受付では電話回線40回線から220回線に増強したほか予約システムの改修を行った。【答弁者：ワクチン接種事業担当部長】

長岡市内の新規感染者数の推移 (2021年4月14日～9月7日)



②電話、インターネットなど使えないためワクチン接種をしなくても予約できない方への支援について

回答：障がいがある方や生活に困っている方など、電話やインターネットを使用して予約することが難しい方が一定数いるのではないかと考えていることから、市としても個別接種を受けられる医療機関をご案内するなど丁寧な対応をさせていただいている。引き続き、各地域の民生委員など通じて予約できずにいる方の把握に努め、日常生活をサポートされている方による支援や協力にもつなげたいと考えている。【答弁者：ワクチン接種事業担当部長】

質問：ウイルス禍で経済活動が滞っているもの、進んだもの、これから進むもの3つの視点で政策を考える時期であるが市の考えについて

回答：ウイルス禍前の状態に戻ることは難しいという状況でインターネット活用が必須であり、ウェブ見本市やECサイトでの営業など新規需要開拓支援を今まで以上に強化していきたい。また、IoT、AI設備の支援やデータ解析、遠隔操作等の取組について支援し地域経済の活性を図っていきたい。

【答弁者：磯田市長】

再質問

新潟県が大規模接種会場を長岡市に設置することになっているが、これまでの集団接種予約状況からすると、川西に設置された会場での予約が埋まらない状況がある。接種会場については、高齢者や生活弱者が受けやすいといった寄り添う形の会場設定も必要と考えるが、新潟県との連携について改めて伺う。

回答

大規模接種会場については、県と調整した中で県・市の役割を取り決めさせていただく。県の大規模接種会場であるので、県が設置し、運営の責任者となるが、市としても、県と調整し運営に人員を充てるというような協力をしていく。県の大規模接種会場は、職域接種並みの接種をすることで様々な皆様から接種をしていただけるように進めていきたいと考えている。

2. 投票率向上について

〈要旨〉

これからの時代はウイルス禍での選挙を意識しなくてはならないことから、投票所の感染症対策や投票しやすい環境づくりについて本市の考えを聞くとともに、投票率低下に対する認識・課題についても私の考えを提案しながら質しました。

質問：投票所の感染症対策について

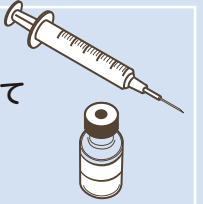
回答：マスク着用など事前の呼びかけを行った上で、投票所では消毒液の設置、記載台や筆記用具の消毒、定期的な換気など行う。また、事務従事者や立会人に必要に応じフェイスシールドを支給したり、アレルギーなどで手指消毒ができない方に使い捨て手袋を準備する予定である。飛沫防止パネル設置も検討しているが、指摘のように効果的な設置に十分配慮したい。【答弁者：選挙管理委員会事務局長】

質問：出前授業などによる啓発活動について

回答：本市では小・中・高等学校などを対象とした選挙出前講座、市内大学新入生を対象とした選挙ガイダンス、学校の生徒会役員選挙で使用する投票箱の貸出しなど行っている。選挙出前講座については、選挙制度の仕組みを説明したり、実際の選挙で使う投票箱など使用して模擬選挙を行い意識向上を図っている。しかし、指摘のとおり実施件数が少ないことが課題である。周知の仕方を工夫するなどし、多くの学校から申し込んでいただけるよう努めたい。【答弁者：選挙管理委員会事務局長】

その他の質問

- ・変更されているワクチン接種全体のスケジュールについて
- ・基礎疾患患者への優先接種に対する考えについて
- ・投票率向上に向けた今後の動きについて



令和3年6月定例会 産業市民委員会 質問

1. 越後川口温泉施設で発生した事案について

〈要旨〉

「令和3年3月定例会予算審議の場」で川口総合交流拠点施設の管理運営が今後適正に行われるように私の方で意見させていただいています。ウイルス禍ということもあり県内、また近隣自治体、そして川口地域の皆さまが安心して利用でき、不安が解消されるよう再度、管理運営が適正に行われるよう質しました。

質問：越後川口温泉施設で発生したレジオネラ菌発生事案について

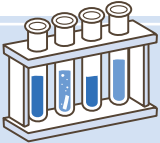
回答：法令で公衆浴場に求められている6カ月に1回以上の定期的な水質検査で10ヵ所ある浴槽のうち1ヵ所から基準値の2倍のレジオネラ菌が検出された内容である。市から公社に対し、施設を一時休止するとともに、長岡保健所への報告、再検査の早期実施を指示した。【答弁者：観光事業課長】

質問：公社が市に対する報告義務を失念していたようだが、今後の対策について

回答：指定管理者、施設管理者に対して、いま一度衛生管理、安全対策をきちんと見直して、利用者の皆さまが快適に過ごせる環境を提供できるよう努めていただくとともに、基準書の内容を確認し、危機管理意識の醸成を強く指導したところである。【答弁者：観光事業課長】

その他の質問

- ・新聞にも掲載されたが、本市の受け止めについて



2. 高校総体バスケットボール(男子)開催について

質問：感染症対策と工夫している点について

回答：高体連が示す基本方針のほか、バスケットボール競技独自の感染症対策ガイドラインを策定している。また、動線を一方通行にすることでチーム同士の接触を防ぐなど、チーム総入れ替え制を取るなどして感染対策に万全を期すよう準備をしている。【答弁者：スポーツ振興課長】



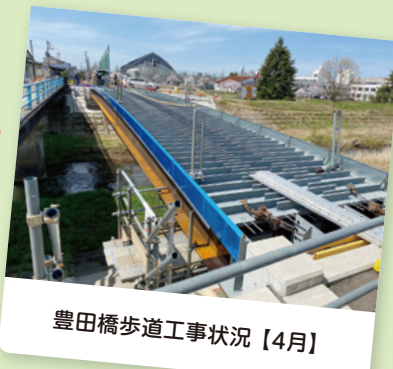
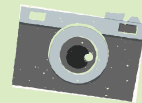
質問：地元高校生の関わりについて

回答：この大会は、参加する選手だけではなく、支える側の高校生の活動の場として、カウントダウンボードやステッカー、横断幕などの作成にあたり、高校生がデザインを中心になって検討している。また、大会で活用することで会場を彩り機運を高めていきたいと考えている。【答弁者：スポーツ振興課長】

質問：高校総体PRについて

回答：大会協賛については現時点で25社、98万円の協賛をいただいている。(6月22日時点) 今大会は無観客のためPRは難しいところではあるが、選手たちの記憶に残る大会にしたいと考えている。例えば、グッズではBリーグで使用している大会コートを装飾するもの作成したり、“籠魂(ろうこん)”というキーワードをあしらったものを作り、長岡大会が高校生にとって思い出に残る大会にしたいと考えている。【答弁者：スポーツ振興課長】

活動スナップ



豊田橋歩道工事状況【4月】



豊田橋歩道工事状況【8月】



指定収集日と違うごみが出される問題について現地確認を実施



フードバンク長岡(寄贈立会)



【高校総体】長岡工業高校生徒が作成したカウントダウンボード



長岡で開催された高校総体バスケットボール(男子)帝京長岡高校が準優勝



樹木伐採現地調査(柳原公園)(左:工事前)(右:工事後)



通学路安全点検のため現地調査(四郎丸)



発行

長岡市議会議員【長岡令和クラブ】
松野けんいちろう

〒940-0041 新潟県長岡市学校町3丁目2-30C
電話:080-7726-0001 FAX:0258-32-1085

ホームページを公開しました。
ぜひご覧ください。
<https://matsuno-kenichiro.jp/>



SNSでも情報発信中!
松野けんいちろう